

(様式3)

事業所名 グループホーム 居場所 あおの

作成日: 平成 28 年 10 月 20日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34 (12-2)	日常的に起こりうる骨折や窒息といった事故発生時の初期対応や応急処置等の訓練を定期的を実施することが望まれる。職員が日々の実践の中で不安に感じることを共有し、その解決に取り組んでより一層実践力の向上が図られることを期待したい。	事故発生時の初期対応、応急処置等を定期的に訓練することによって職員の不安の軽減を図り、対応技術の向上に繋げていく。	①1ヶ月に1回(11月～)ユニット会議時に初期対応、応急処置等の研修を実施。 ②往診Drから3ヶ月に1回、緊急時の対応についての研修を実施(12月予定)	6ヶ月
2	35 (13)	風水害、雪害、夜間帯の火災や地震等、災害の種類や規模、時間帯によっては避難方法も避難場所も異なってくるのが予想される。今後も地域との協働体制を強化し、さまざまな災害を想定した具体的な訓練に取り組むことを期待したい。	地域や地域消防団の協力を得ながら、災害ごとのマニュアルの作成、点検、既存のマニュアルの点検、見直しをおこなう。消防団との合同避難訓練の実施。	①地域の消防団へ趣旨説明と協力を依頼し連携が図れるよう避難訓練時に参加していただく。物理的環境や避難経路等も確認していただき連携が図りやすい関係を築いていく。 ②災害ごとのマニュアルの作成と、災害ごとの避難訓練の実施、また、夜間想定は特に念入りに丁寧に実施をしていく。	6ヶ月
3	10 (6)	日々利用者や家族とのコミュニケーションを図り、意見や要望の集約に努めているが、日常生活に関わることが多く、潜在する意見が表出されないことも考えられる。意見箱の活用について継続的に周知するとともに、アンケート等による意見の聞き取りを定期的実施するなど、より一層意見を吸い上げる取り組みを検討することを期待したい。	再度意見箱の活用について周知すると共に、定期的にアンケートを実施し意見の吸い上げをおこなっていく。	①ご家族様所持、再度、意見箱の設置場所・設置目的をお伝えし、活用の促しを周知する。 ②年に2回(12月・6月)ご家族様にアンケート用紙を配布し、意見・要望の吸い上げに努め、施設運営・質の向上に繋げていく。	6ヶ月
4					ヶ月

5					ヶ月
---	--	--	--	--	----